

次に第二次経費ですが、この中では、翌年度の福祉に関する事業や道路の新設などの建設事業、あるいは政策的な事業などに必要な費用が要求されており、市民生活にも影響の深い、特に大事な予算といえます。今回は総合計画に採択された実施計画事業費、大規模な修繕費その他政策的な経費について各部課から要求額に加え、財務部長による査定内容及び理事者の調整を含めた最終調整額を掲載しています。第二次経費の款別要求のうち12月末現在の第1回調整額までは、総務費が大きい額となっておりますが、これは職員の人件費の総額が含まれているためです。(職員人件費は、13,376,506千円を見込んでいます。)最終調整結果では、職員の人件費(査定により、職員人件費は、13,343,498千円を見込んでいます。)は各款に割り振られて配分されています。

＜第二次経費の最終調整額＞

一実施計画事業費一 平成19年度から始まる「ちがさきさわやかプラン第4次実施計画事業」に係る経費です。(主な事業を掲載しています。) (千円)

重点施策の種別	事業名	当初要求額	12月末現在 第一回調整額	1月末現在 最終調整額	調整の内容
安全・安心なまちづくりの推進 市民の安全・安心の確保を図るための事業の推進	津波・洪水ハザードマップ整備事業(総務費)	740,386	713,857	713,857	ハザードマップや住宅用火災警報器については、制作費や購入単価の見直し(減額)をいたしました。土木費・教育費については、工事請負費の見直し(減額)をいたしました。
	(仮称)茅ヶ崎市木造住宅耐震改修促進事業(土木費)				
	矢畑菰園線歩道設置事業(土木費)				
	あんしん歩行エリア整備事業(土木費)				
	駒寄川整備事業(土木費)				
	住宅用防災(火災)警報器の給付・補助事業(消防費)				
	小中学校校舎棟耐震補強等地震防災事業(教育費)				
次世代の育成 次世代を担う子どもの健全育成を図るための事業の推進	休日保育事業(民生費)	93,942	107,927	110,311	休日保育事業については、賃金単価の見直し(増額)をいたしました。なお、賃金については全ての事業に共通の単価を設定しています。放課後児童健全育成事業につきましては、20年度建設予定の児童クラブ(西浜)に係る基本設計委託の見直し(減額)をいたしました。19年度建設予定の児童クラブ(鶴嶺)の建築費が要求時より増額となったため査定後の金額が増額となりました。青少年健全育成事業では防犯啓発物品の単価の見直し(減額)をいたしました。(部長査定時)最終調整では、児童クラブ(鶴嶺)の建築費を再度見積もりした結果、増額となりました。
	放課後児童健全育成事業(民生費)				
	香川小校舎棟増築事業(教育費)				
	青少年健全育成事業(防犯ブザーの貸与等児童の安全を図る事業)(教育費)				
	小学校ふれあいプラザ事業(教育費)				
	心の教育相談事業(教育費)				
	障害児(者)日中一時支援事業・地域生活支援センター機能強化事業(民生費)				
産業の活性化と雇用の創出 産業の振興や経済の活性化、雇用の創出を図るための事業の推進	地域職業相談事業(商工費)	146,460	141,198	141,198	創業者支援推進事業及び中小企業特許取得支援事業については、今年度の支援実績額に合わせ調整(減額)いたしました。
	創業者支援推進事業(商工費)				
	中小企業特許取得支援事業(商工費)				
	農とみどりの整備事業費(農林水産業費)				
	赤羽根土地改良推進事業(農林水産業費)				
	赤羽根市民農園整備促進事業(農林水産業費)				
健康づくりの推進 健康づくりに配慮したまちづくりのための環境の整備や健康づくり事業の推進	食育推進計画策定事業(民生費)	53,775	41,523	41,523	食育推進計画策定事業では、計画策定委託費を減額いたしました。(仮称)リバーサイド公園整備事業では整備工事費を、市民の森再整備事業ではアスレチック遊具の設置工事費を、近隣公園・街区公園整備事業費では整備に係る工事費を、それぞれ内容の精査により減額いたしました。
	高齢者生きがいづくり事業(民生費)				
	(仮称)リバーサイド公園整備事業(土木費)				
	市民の森再整備事業(土木費)				
	近隣公園・街区公園整備事業(土木費)				
環境に配慮したまちづくりの推進 あらゆる領域において環境に配慮したまちづくりの推進	エネルギービジョン策定事業(衛生費)	144,703	116,716	116,716	収集車等購入経費では、購入する車両の単価を見直したことで、減額となりました。緑の基本計画策定事業では、計画策定に係る委託費を精査し、減額といたしました。排水路新設事業では、新設箇所の精査を行い、工事費の減額をいたしました。
	地球温暖化防止地域推進計画策定事業(衛生費)				
	一般廃棄物処理基本計画作成事業(衛生費)				
	収集車等購入経費(衛生費)				
	緑の基本計画策定事業(土木費)				
	合併処理浄化槽設置整備事業(土木費)				
	排水路新設事業(土木費)				

一福祉的施策一 扶助費や母子・小児・高齢者の医療など福祉に関する経費です。(民生費及び衛生費)(主な事業を掲載しています。)

(千円)

福祉的施策の種別	事業名	当初要求額	12月末現在 第一回調整額	1月末現在 最終調整額	調整の内容
保健・医療関係経費	医療費助成費(健康づくり課)	2,221,642	2,138,702	2,138,702	小児医療費助成事業では、対象となる小児数の精査により、減額といたしました。老人保健事業費では、基本健康診査等の受診者数の見直しを行い、減額としました。医療費助成費(保険年金課)は、重度障害者医療費の助成を行うものですが、一人当たり助成費と対象者数の見直しを行い、減額といたしました。
	小児医療費助成事業費				
	ひとり親家庭等医療費助成事業費				
	母子保健事業費				
	老人保健事業費				
	予防接種事業費				
医療費助成費(保険年金課)					
高齢者福祉関係経費	給食サービス事業費	135,126	134,922	134,922	概ね、要求どおりといたしました。
	老人保護措置費				
	公衆浴場入浴サービス事業費				
子ども・保育関係経費	民間保育所運営補助事業費	3,316,444	3,573,326	3,572,334	児童手当支給事業費では、国の支給基準単価が増額となったことにより、要求時より増額の調整となり、また、放課後児童健全育成事業費では、19年度に建設を予定している鶴嶺児童クラブの建築費が要求時より増額見積となったため、経費全体で調整後の金額が要求時より増額となりました。(部長査定時) 最終調整では、見積内容を精査し、委託料を減額いたしました。
	認定保育施設補助金				
	民間保育所等運営事業費				
	児童手当支給事業費				
	放課後児童健全育成事業費				
障害者関係経費	重度障害者福祉費	1,258,061	1,267,615	1,246,138	障害者生活支援事業費について、要求時より新たな事業を加えたことにより、増額となりました。(部長査定時) 最終調整では、前年度実績額を考慮し、事業費の見直しを行いました。
	障害者生活支援事業費				
	介護給付費				

一その他政策的経費一 実施計画外事業のうち、特に政策的な事業に係る経費です。(主な事業を掲載しています。)

(千円)

施策の種別	事業名	当初要求額	12月末現在 第一回調整額	1月末現在 最終調整額	調整の内容
市制60周年記念事業	市制施行60周年記念事業経費(総務費)	17,743	14,051	13,612	市制60周年記念事業については、催す事業内容を精査するとともに事業手法を直営から委託に変更するなどにより、減額いたしました。(部長査定時) 最終調整時では、市制60周年記念事業をさらに精査し、減額いたしました。
	食育計画関連事業(民生費)				
	地域活動推進経費(総務費)				
	市大会教室等普及奨励費(教育費)				
福祉関連施策	平和慰霊塔建替関係経費(民生費)	168,784	168,784	123,304	要求どおりといたしました。(部長査定時) 最終調整の際に、「後期高齢者医療関係経費」の一部を3月補正で計上したため、19年度当初予算が減額となりました。
	神奈川県後期高齢者医療広域連合関係経費(民生費)				
教育関連経費	緑が浜小校舎棟購入事業(教育費)	760,844	743,544	743,544	緑が浜小校舎棟購入事業は要求どおりとし、特別教室等空調設備設置事業は不採択といたしました。
	特別教室等空調設備設置事業(教育費)				
河川・道路関係経費	道路舗装修繕事業費(土木費)	447,595	272,375	272,375	道路舗装修繕事業費では、対象道路の精査により減額とし、河川維持管理経費では河川の浚せつ汚泥の処理委託の方法を変更することで経費の節減を図りました。
	市道等舗装事業費(土木費)				
	河川維持管理経費(土木費)				